

| | | |
|--|------------------------|---------------------|
| <p>コース名 発達入門コース</p> | <p>2024年度回数 5回</p> | <p>担当者 高田智行</p> |
| <p>授業の内容</p> <p>「何のために発達を学ぶのか?」「発達とは?」とあらためてか考えてみることからスタートする、発達について学び、考える入門コースです。0歳から就学前までの発達の道筋を追いながら発達の基礎の話をしていきます。乳幼児健診や保育等の発達保障実践を例に学びを深めます。</p> | | |
| <p>授業の流れ（スケジュール・内容等の計画）</p> | | |
| <p>第1回 6月 16日（日） 13:30～16:30</p> | | |
| <p>講義1：何のために発達を学ぶのか？</p> <p>「発達」を学ぶことの意味について少し考えてみます。「発達」を学ぶことが保育や療育等の発達保障実践にどのようにつながるのか、どのように活かすことができるのかについて学び合います。</p> <p>講義2：発達といいますか…発達とは？</p> <p>実践現場では、「発達」ということばを当たり前のようには使うことがありますが、生活の中で「発達」ということばを使うことあまりありません。あらためて「発達」とはどういうことなのかについて考えてみます。</p> | | |
| <p>第2回 7月 28日（日） 13:30～16:30</p> | | |
| <p>講義3：発達のしくみ</p> <p>「発達のしくみ」や「発達をどう捉えるか」について、田中等による「可逆操作の高度化における階層・段階理論」をもとに学びます。</p> <p>講義4：乳児の世界から幼児の世界へ</p> <p>乳児期から幼児期への「生後第2の新しい発達の原動力の誕生」から1歳半の発達の節を越え「1次元可逆操作」獲得までの発達について学びます</p> | | |
| <p>第3回 8月 18日（日） 13:30～16:30</p> | | |
| <p>実践1：乳幼児健診の実践を通して</p> <p>講義4の内容について、乳幼児健診における実践を例に学びを深めます。</p> <p>講義5：対の世界をゆたかに開く</p> <p>1歳半の発達の節を越え獲得した「1次元可逆操作」の力がどのように「対の世界（2次元形成の世界）」を開いていくのかについて学びます。</p> | | |
| <p>第4回 9月 15日（日） 13:30～16:30</p> | | |
| <p>実践2：子育て支援の実践を通して</p> <p>講義5の内容を踏まえ、「対の世界をゆたかに開く」とはどのような事なのかを、子育て支援の実践を例に考えます。</p> <p>講義6：揺れながら自分をつくる</p> <p>対の世界（2次元形成）がゆたかに開いていくことが、4歳の発達の節を越え「2次元可逆操作」を獲得していくこととどのように関係しているのかについて学びます。</p> | | |
| <p>第5回 10月 20日（日） 13:30～16:30</p> | | |
| <p>実践3：保育の実践を通して</p> <p>講義5の内容について、保育所巡回相談における実践を例に学びを深めます。</p> <p>講義7：人間を発達の主体として捉える</p> <p>講義や実践を通して「発達」について学んだり考えてきたうえで、最後にもう一度「発達とは?」と考えてみます。そして、「発達」の視点をこれからの実践にどう活かしていくかについて考えます。</p> | | |